

共同利用・共同研究拠点及び国際共同利用・共同研究拠点 に関する作業部会の審議状況

令和4年1月17日

科学技術・学術審議会学術分科会研究環境基盤部会

第3期中期目標期間における期末評価・令和4年度からの文部科学大臣認定【国立大学】

期末評価の目的等

- 各共同利用・共同研究拠点の活動状況や成果、研究者コミュニティの意向を踏まえた取組が適切に行われているかなどを確認し、拠点の目的が十分達成されるよう適切な助言を行うことで、今後の学術研究の基盤強化と新たな学術研究の展開に資することを目的とする。
- 併せて、既存認定拠点を含め、第4期中期目標期間（令和4年度～）において認定を希望する大学からの認定申請を受け、認定の基準等に照らして、第4期における拠点の体制や構想等を確認し、認定候補拠点を決定する。

第11期における審議経過

- 第10期の本作業部会において決定した「評価要項」等に基づき、計16回にわたる会議開催を経て、令和3年10月29日付けで、第3期中期目標期間における期末評価結果及び令和4年度からの認定候補拠点について決定。

✓ 作業部会第1回 令和3年4月15日（木）【WEB会議・非公開】

- ・期末評価及び新規認定評価の具体的な進め方について
- ・各分野の専門家（評価意見書作成候補者）の選出について

- ◇ 令和3年4月20日～令和3年5月14日
各委員による書面評価の実施
- ◇ 令和3年4月30日～令和3年5月14日
各評価意見書による評価意見書の作成

✓ 各専門委員会第1回、作業部会第2回 令和3年5月下旬～6月上旬【WEB会議・非公開】

- ・書面評価結果に基づく合議評価の実施（ヒアリング評価対象の決定等）
- 5月24日（月）異分野融合系専門委員会
- 5月25日（火）理工学系（大型設備利用型）専門委員会
- 5月26日（水）医学・生物学系（生物学系）専門委員会
- 5月28日（金）人文・社会科学系専門委員会
- 5月31日（月）医学・生物学系（医学系）専門委員会
- 6月2日（水）理工学系（共同研究型）専門委員会
- 6月4日（金）拠点作業部会（国際共同利用・共同研究拠点分）

- ◇ 令和3年6月4日以降、ヒアリング評価の実施日等に応じて随時
各大学においてヒアリングに当たっての説明資料及び説明動画の作成・提出

✓ 各専門委員会第2回、作業部会第3回 令和3年6月下旬～7月中旬【WEB会議・非公開】

- ・ヒアリング評価の実施（評価結果案及び認定候補拠点案の決定）
- 6月28日（月）医学・生物学系（生物学系）専門委員会
- 6月30日（水）理工学系（共同研究型）専門委員会
- 7月2日（金）理工学系（大型設備利用型）専門委員会
- 7月6日（火）人文・社会科学系専門委員会
- 7月8日（木）異分野融合系専門委員会
- 7月12日（月）医学・生物学系（医学系）専門委員会
- 7月15日（木）拠点作業部会（国際共同利用・共同研究拠点分）

✓ 作業部会第4回 令和3年10月4日（月）【WEB会議・非公開】

- ・評価結果及び認定候補拠点の決定

- ◇ 令和3年10月上旬
文部科学省から各大学に対して評価内容の事実確認の実施

➔ 令和3年10月29日 期末評価結果の決定、文部科学大臣認定の決定
（文部科学省ホームページにおいて公表）

第3期中期目標期間における期末評価・令和4年度からの文部科学大臣認定【国立大学】

第3期中期目標期間における期末評価結果

○文部科学省ホームページにおいて公表（令和3年10月29日決定）
 「共同利用・共同研究拠点及び国際共同利用・共同研究拠点の第3期中期目標期間における期末評価（国立大学）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/kyoten/1410089_00005.htm

評価区分 (期末評価結果)		計 / 専門委員会等名	理工学系 (大型設備 利用型)	理工学系 (共同研究型)	医学・生物学系 (医学系)	医学・生物学系 (生物学系)	人文・社会科学 系	異分野融合系	国際共同利用・ 共同研究拠点
S	拠点としての活動が活発に行われており、共同利用・共同研究を通じて特筆すべき成果や効果が見られ、関連コミュニティへの貢献も多大であったと判断される。	18	3	4	3	2	2	1	3
A	拠点としての活動は概ね順調に行われており、関連コミュニティへの貢献もあり、今後も、共同利用・共同研究拠点を通じた成果や効果が期待される。	39	5	10	9	6	3	3	3
A-	拠点としての活動は概ね順調に行われているが、作業部会からの助言や関連コミュニティからの意見等を踏まえた適切な取組が期待される。	17	4	5	3	2	2	1	0
B	拠点としての活動は行われているものの拠点の規模等と比較して低調であり、作業部会からの助言や関連コミュニティからの意見等を踏まえた適切な取組が必要と判断される。	5	0	1	1	2	1	0	0
C	拠点としての活動が十分とは言えず、認定の基準に適合していない状況にあると判断される。（なお、「C」の評定は、評価結果の決定後、認定の取消についての審議において考慮される。）	0	0	0	0	0	0	0	0
計		79	12	20	16	12	8	5	6

令和4年度からの拠点の文部科学大臣認定

○文部科学省ホームページにおいて公表（令和3年10月29日決定）
 「令和4年度からの共同利用・共同研究拠点及び国際共同利用・共同研究拠点の認定について（国立大学）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/kyoten/1409443_00002.htm

現状・第3期
(~令和3年度)

拠点数：
79 拠点

科学技術・学術審議会
における審議結果

継続認定： 73拠点
新規認定： 5拠点

第4期～
(令和4年度～)

拠点数：
78 拠点

※国際共同利用・共同研究拠点を含む

共同利用・共同研究拠点及び国際共同利用・共同研究拠点一覧【令和4年度予定】

単独型(国立大学):28大学65拠点

- 北海道大学
 - 遺伝子病制御研究所
 - 人獣共通感染症国際共同研究所
 - スラブ・ロシア研究センター
 - 低温科学研究所
- 帯広畜産大学
 - 原虫病研究センター
- 東北大学
 - 加齢医学研究所
 - 電気通信研究所
 - 電子光学研究センター
 - 流体科学研究所
- 筑波大学
 - 計算科学研究センター
 - つくば機能植物イノベーション研究センター
 - ヒューマン・バイオ・フーズ先端研究センター
- 群馬大学
 - 生体調節研究所
- 千葉大学
 - 環境リトモーション研究センター
 - 真菌医学研究センター
- 東京大学
 - 空間情報科学研究センター
 - 地震研究所
 - 史料編纂所
 - 素粒子物理国際研究センター
 - 大気海洋研究所
 - 物性研究所
- 東京医科歯科大学
 - 難治疾患研究所
- 東京外国語大学
 - アジア・アフリカ言語文化研究所
- 東京工業大学
 - 科学技術創成研究院
 - 70年代材料研究所
- 一橋大学
 - 経済研究所
- 新潟大学
 - 脳研究所
- 金沢大学
 - がん進展制御研究所
 - 環日本海域環境研究センター
- 名古屋大学
 - 宇宙地球環境研究所
 - 低温プラズマ科学研究センター
 - 未来材料・システム研究所
- 京都大学
 - ヒューマン・バイオ・フーズ先端研究センター
 - 基礎物理学研究所
 - 経済研究所
 - 人文科学研究所
 - 生存圏研究所
 - 生態学研究センター
 - 東南アジア地域研究研究所
 - 複合原子力科学研究所
 - 防災研究所
 - 野生動物研究センター
- 大阪大学
 - 社会経済科学研究所
 - 接合科学研究所
 - 蛋白質研究所
 - 微生物病研究所
 - レーザー科学研究所
- 鳥取大学
 - 乾燥地研究センター
- 岡山大学
 - 資源植物科学研究所
 - 惑星物質研究所
- 広島大学
 - 放射光科学研究センター
- 徳島大学
 - 先端酵素学研究所
- 愛媛大学
 - 沿岸環境科学研究センター
 - 地球深部構造・システム研究センター
 - アフリカ研究センター
- 高知大学
 - 宇宙地球環境研究所
 - 海洋総合研究センター
- 九州大学
 - 応用力学研究所
 - 生体防御医学研究所
 - マシ・フォア・インダストリ研究所
- 佐賀大学
 - 海洋工機研究センター
- 長崎大学
 - 高度感染症研究センター
 - 熱帯医学研究所
- 熊本大学
 - 発生医学研究所
- 熊本大学・富山大学(共同設置)
 - 先進軽金属材料国際研究機構
- 琉球大学
 - 熱帯生物圏研究センター



国際共同利用・共同研究拠点(国立大学):4大学6拠点

- 東北大学
 - 金属材料研究所
- 東京大学
 - 医科学研究所
 - 宇宙線研究所
- 京都大学
 - 化学研究所
 - 数理解析研究所
- 大阪大学
 - 核物理研究センター



7拠点ネットワーク:19大学27拠点、5連携施設

【学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点】

- 北海道大学 情報基盤センター
- 東北大学 サイバーサイエンスセンター
- ★東京大学 情報基盤センター
- 東京工業大学 学術国際情報センター
- 名古屋大学 情報基盤センター
- 京都大学 学術情報メディアセンター
- 大阪大学 サイバーメディアセンター
- 九州大学 情報基盤研究開発センター

【物質・デバイス領域共同研究拠点】

- 北海道大学 電子科学研究所
- 東北大学 多元物質科学研究所
- 東京工業大学 科学技術創成研究院・化学生命科学研究所
- ★大阪大学 産業科学研究所
- 九州大学 先端物質化学研究所

【生体医工学共同研究拠点】

- ★東京医科歯科大学 生体材料工学研究所
- 東京工業大学 科学技術創成研究院・未来産業技術研究所
- 静岡大学 電子学研究所
- 広島大学 ナノデバイス・バイオ融合科学研究所

【放射線装置・医学研究拠点】

- ★広島大学 原爆放射線医学研究所
- 長崎大学 原爆後障害医療研究所
- 福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター

【放射能環境動態・影響評価ネットワーク共同研究拠点】

- 弘前大学 被ばく医療総合研究所
- 福島大学 環境放射能研究所
- ★筑波大学 アイトロフ環境動態研究センター<連携施設>
- 日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島研究開発センター 廃炉環境国際共同研究センター
- 国立環境研究所 福島地域協働研究拠点
- 環境科学技術研究所

【触媒科学計測共同研究拠点】

- ★北海道大学 触媒科学研究所
- 大阪市立大学 人工光合成研究センター<連携施設>
- 産業技術総合研究所触媒化学融合研究センター

【糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点】

- ★名古屋大学・岐阜大学(共同設置) 糖鎖生命コア研究所
- 創価大学 糖鎖生命システム融合研究所<連携施設>
- 自然科学研究機構生命創成探究センター

単独型(私立大学):16大学17拠点

- 自治医科大学
 - 先端医療技術開発センター
- 慶應義塾大学
 - パナソニックデザイン・解析センター
- 昭和大学
 - 発達障害医療研究所
- 玉川大学
 - 脳科学研究所
- 東京農業大学
 - 生物資源ゲノム解析センター
- 東京理科大学
 - 総合研究院火災科学研究所
- 法政大学
 - 野上記念法政大学能楽研究所
- 明治大学
 - 先端数理科学イニシアチブ
- 早稲田大学
 - 各務記念材料技術研究所
 - 坪内博士記念演劇博物館
- 東京工芸大学
 - 風工学研究センター
- 中部大学
 - 中部高等学術研究所国際GISセンター
- 藤田医科大学
 - 総合医学研究所
- 京都芸術大学
 - 舞台芸術研究センター
- 同志社大学
 - 赤ちゃん学研究センター
- 大阪商業大学
 - JGSS研究センター
- 関西大学
 - リソネットワーク戦略研究機構

単独型(公立大学):7大学9拠点

- 会津大学
 - 宇宙情報科学研究センター
- 横浜市立大学
 - 先端医科学研究センター
- 名古屋市立大学
 - 創薬基盤科学研究所
 - 不育症研究センター
- 大阪市立大学
 - 数学研究所
 - 都市研究プラザ
- 和歌山県立医科大学
 - みらい医療推進センター
- 兵庫県立大学
 - 自然・環境科学研究所天文科学センター
- 北九州市立大学
 - 環境技術研究所先制医療工学研究センター/計測・分析センター

国際共同利用・共同研究拠点(私立大学):1大学1拠点

- 立命館大学
 - アト・リサーチセンター

国立大学が 中核の拠点	拠点数計			
	単独型	拠点 ネットワーク	国際 拠点	
	78	65	7	6

公私立大学が 中核の拠点	拠点数計			
	単独型	拠点 ネットワーク	国際 拠点	
	27	26	0	1

(※)青字の5拠点は令和4年4月から認定

参考資料（令和4年度予算案における関連予算の状況）

「共同利用・共同研究拠点」制度について

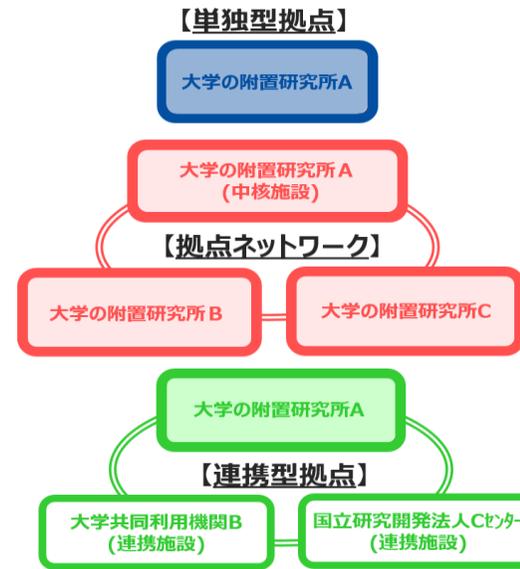
- 個々の大学の枠を越えた共同利用・共同研究は、従来、国立大学の全国共同利用型の附置研究所や研究センター、大学共同利用機関を中心に推進。
- 我が国全体の学術研究の更なる発展のためには、個々の大学の研究推進とともに、国公立を問わず、**大学の研究ポテンシャルを活用して研究者が共同で研究を行う体制を整備**することが重要
- このため、**国公立大学を通じたシステムとして、文部科学大臣による共同利用・共同研究拠点の認定制度を創設**(平成20年7月)

→ **我が国の学術研究の基盤強化と新たな展開**

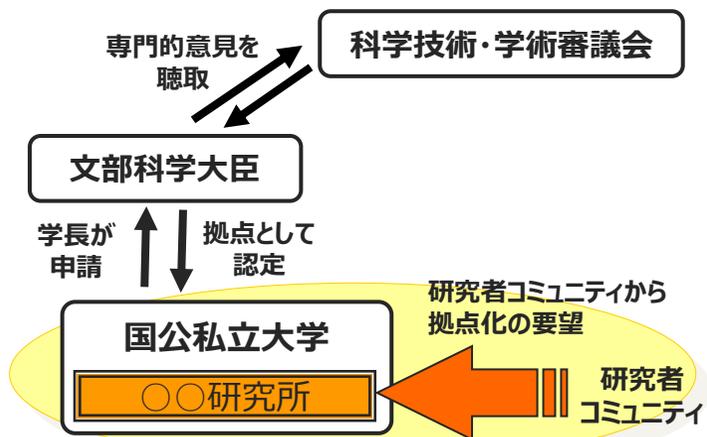
制度の特徴

3つの類型の拠点を認定

- ① **単独型拠点**
 - ② **拠点ネットワーク**
複数拠点の研究ネットワークにより構成
 - ③ **連携型拠点**
大学以外の研究施設(大学共同利用機関や国立研究開発法人の研究施設等)が「連携施設」として参画
- 国際的な拠点を別途、「国際共同利用・共同研究拠点」として認定(平成30年度～)



制度の仕組み



- 第4期中期目標期間(令和4年度～)においては、**78拠点を認定**(共同利用・共同研究拠点72拠点、国際共同利用・共同研究拠点6拠点)
- 認定後、科学技術・学術審議会において**中間評価、期末評価を実施**

令和4年度予算(案)の概要

共同利用・共同研究支援分：認定経費

- 個々の大学の枠を越えた大学全体の研究力強化を一層加速するため、第4期中期目標期間においても、**拠点の基盤的な共同利用・共同研究活動経費を引き続き支援**
- 学術や社会の動向に応じた拠点活動の更なる活性化のため、**拠点のネットワーク化の促進、共同研究費の充実、期末評価結果の予算への反映等の支援の充実・改善**
〔主な支援内容〕
研究者コミュニティの意見を反映させるための外部有識者会議経費、国内外の研究者との共同研究費・共同研究旅費、海外研究機関や産業界との連携等の活動のサポート経費 等
- 第4期中期目標期間からの新たな**教育研究組織の改革に対する支援と一体として(※)、共同利用・共同研究体制を一層強化**

(※) 拠点の基盤的な共同利用・共同研究活動経費に対する支援を充実するとともに、従前の研究プロジェクトへの支援を、研究組織改革に対する支援に発展的に移行することで、**拠点に対する支援を全体として充実させ、拠点を核とする研究組織の最適化を通じた大学全体の研究力強化を一層加速**